

スポット受講
詳細は2ページ
料金
1,000円/回
2回限り

期間 令和2年 8月28日(金)～9月25日(金) [全5回]

実施場所 九州国際大学地域連携センター(サテライトキャンパス)
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ2階 (34ページアクセス参照)

申込・問合せ先 九州国際大学地域連携センター
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3
TEL: 631-2203 FAX: 631-2204

時間 18:00～20:00

応募締切
8月6日(木)

スマートフォンからも
お申込みできます▶



定員 30名

受講料 4,000円

受講生への
メッセージ

実施機関：九州国際大学地域連携センター

21世紀に向け新たな日韓パートナーシップの構築を謳った「日韓共同宣言」から20数年経った今日、日韓両国はかつてないほどギクシャクした関係に陥っています。日韓双方に広がる反感と相互不信。今回の講座では韓国で高まる「反日・克日」感情に焦点を当て、その源流を探るべく、映像資料を交えながら韓国の近現代史をさかのぼります。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	8/28 (金)	386世代と民主政権 韓国現政権の中心勢力と言われる「386世代」。激動の80年代に多くの大学生が民主化運動に係わった時代背景について解説します。	元九州国際大学 教授 森脇 喜一 大分県生まれ。高麗大学大学院修了(修士)、北九州市立大学大学院博士後期課程修了、博士(学術)。SAMSUNG総合研修院専任講師、九州国際大学国際関係学部教授などを経て、現在、(有)ネイバース代表。
2	9/4 (金)	軍事政権と経済発展 60年代後半から70年代。日韓基本条約が結ばれた1965年以降、朴政権の開発独裁によって驚異的な経済発展を遂げた韓国。その実像について解説します。	
3	9/11 (金)	独立と南北分断 日本統治から解放された朝鮮半島に二つの国が誕生した。朝鮮戦争による南北分断、疲弊と混乱の中で反共・反日政策を推し進めた韓国の50年代を紐解きます。	
4	9/18 (金)	日本統治下の朝鮮 日本が大韓帝国を併合した1910年から朝鮮総督府が降伏文書に調印した1945年まで、35年間にわたる日本の朝鮮半島統治について考察します。	
5	9/25 (金)	大韓帝国と日韓併合 清国の領土から解放された朝鮮は大韓帝国と改め、その後、日本に併合された。「近代化」の波が押し寄せた19世紀末、日本と朝鮮の明暗を分けた原因について考えます。	